

一般質問



▲粉じん、ばい煙問題で健康不安が再発生

どう対処する神戸製鋼事件

答弁＝監視に努める

答弁＝細田理事

- ①原因などは現在調査中。6月22日に企業が対策などの報告書を提出する予定。これを検討し申し入れたい。
- ②平成13年より4年間高炉還元剤として利用。今回のばい煙問題とは関係なし。昨年は㈱広島リサイクルセンターでパレットなどの原料としてリサイ



緑生会

松本かをり

今回の神戸製鋼所の大気汚染防止法の基準値を超える窒素酸化物と硫酸酸化物の排出や測定データの改ざん、報告漏れなどの事件に対し①大気汚染防止法などに対し、町の対応は。

②町の廃プラスチックなど過去5年間の取り扱いは。

③宮西測定所と庁舎の測定結果は。

④町独自の調査は。

緑のまちづくりを

町の緑の基本計画の理念「ふるさとの緑をみんなの手で」と、策定されている。施策の体系として

- ・町の骨格となる緑をつくっていく。
- ・町を小さな緑でつめる。
- ・楽しくバラエティに富んだ緑をつくっていく。
- ・市民が協力して緑のまちづくりを進めていく。

①これらの施策の体系をどう具体的に進めるのか。

②公園施設などを紹介する資料の作成は。

③住民との話し合いを今ま

答弁＝佐伯理事
草花栽培など継続協議

- ①骨格となる緑の中心は喜瀬川の緑で、治水対策が山陽本線北側まで完了。最終整備を検討。
- ・幹線道路沿いの空地や町有地の空地を企業や個人の花壇などの小さな緑でつめていく。
- ・ため池「ミニミニ」との連携による親水空間の整備、蛸や桜の名所づくりなど。
- ・緑化イベントの開催。緑化団体による育成管理の助成などで市民協力を進める。
- ②一部、真影などは終了。作成に向けて準備中。
- ③住民によるワークショップでの意見交換や、幹線道路沿いの地域との草花栽培について、継続して協議している。

一般質問



▲倫理感をもって公正・公平を

町長の倫理観を問う

答弁＝町長・職員の倫理条例に基づく



自治クラブ

杉原 延享

防衛庁の官製談合、宝塚市長の賄賂収賄汚職、神戸市議会議員の資源リサイクルセンターに係る斡旋収賄、社会保険庁の国民年金保険料の不正免除手続き問題など、行政における犯罪が連続的に起こっている。当町の事件未然防止のための町長の倫理観と就任以来12年間に業者からの誘いの事例の有無、また職員に倫理をどのように指導しているか。

そして、町長は議員から業者への橋渡しの依頼を受けたことほなかったか。議員や業者とレストランなどで飲食をともにしたことはないか。

答弁＝佐伯町長

公務員は全体の奉仕者として公共の利益のため公正中立の立場で職務を遂行することが求められており平成15年2月に「播磨町長等

倫理条例」を制定し、町長などの責務を定め、また職務遂行上の遵守すべき倫理規程を定めている。

また、職員にも「播磨町職員倫理条例」を制定するとともに、町民から疑惑や不信を招く行為の防止に努めている。本年3月に外部から講師を招いての「公務員倫理研修」を実施した。倫理意識を持つて職務の遂行に当たるといふ心構えの中で、地方公務員としての倫理観を私も含め個々の職員が育て上げることが肝要であると考えている。

業者からの誘いの事例については覚えがなく、質問にはお答えしかねる。

神戸製鋼所と公害防止協定を

今回のばい煙データ改ざん事件で町民は怒り心頭です。行政・企業が一体とな

り地域住民の健康を守る社会的責任はどこにあるのか。早急に公害防止協定を締結すべきと考えるが。

答弁＝細田理事
協定は困難と考えている

神戸製鋼所加古川製鉄所との協定は、広域的な立場から県が加わっており、また、工場がすべて加古川市域にあるため協定は困難と考えている。

入札制度改革と管理監督は

①郵便応募型案件付一般競争入札の試行はいつまでなのか。②変動型最低制限価格制度を適用した工事件数は。③工事の管理監督は。

答弁＝原理事

管理監督は厳密に

①近いうちに試行から切り替える予定。将来的には電子入札を検討。②17年度では29案件中5件。③工事の進行に応じ現場確認を行っている。管理監督を行っている。